

公共施設の再編に向けた  
取り組み

7月5日、住民協議会メンバー代表者の方から公共施設の再編に関する報告書をいただきました。5カ月にわたりご活動いただいた住民協議会メンバーの皆さんに、深く御礼を申し上げます。

さて、田原本町の人口の社会増減は令和元年頃から社会増に転換しており、転入者は増加しています。しかし、依然として人口は微減傾向にあります。

大阪のベッドタウンとして発展してきた田原本町は、平成17年をピークに人口が減少しています。また、公共施設の維持管理が、町財政へ大きく影響を及ぼしています。

新たな公共施設を造るときに既存の公共施設の機能を集約するという方法もありますが、本町としてはその時に判断しなかったため、結果として公共施設が増える一方となりました。

この先、20年・30年後の町政を考えたとき、現存するすべての施設を同じ規模で維持管理していくことは不可能であります。そのことから再編の必要性を認識しており、この度住民協議会を開き皆さ



田原本町長 森一章

んに自分ごととして考えてもらい、意見を出していただきました。

住民協議会は、無作為に選ばれた住民の皆さんから応募のあった方がメンバーとなっております。研修や施設レビュー、3回の住民協議会を踏まえ、再編の方向性を考えていただき、取りまとめていただきました。

この意見を参考に庁内会議を開き、公共施設のあり方を考えていきたいと思っています。また、いただいた報告書を受けて作成した田原本町公共施設等総合管理計画改訂案に関する意見を募集いたしますので、ご意見・ご提案をお寄せください。（本紙10ページを参照）

公共施設の再編は皆さんの生活に大きな影響を与えることとなります。しかし、持続可能な町政運営に必要な取り組みとと考えていますので、皆さんのご理解をよろしくお願いいたします。

広報たわらもと 令和5年 8月号目次

特集 p.3-5  
水害に備える

- p.2 町長メッセージ
- p.6 最新トピックス
- p.8 まちの話題、お知らせ+
- p.14 お知らせ
- p.20 国保中央病院だより、料理、無料相談コーナー
- p.22 いきいきご長寿数珠つなぎ、図書館だより

今月の表紙



6月25日、唐古・鍵遺跡史跡公園で「多重環濠で米作り体験」が開催されました。

これは年間を通じ、田植え・稲刈り・炊飯を体験するプログラムで、今回は田植えを体験しました。参加者は泥に足を取られたりしながらも、一生懸命苗を植え楽しんでいました。

町公式 SNS



LINE



Facebook



YouTube